

和楽器の再興、ポピュラー音楽とコード進行の関係

1. 初めに

① 和楽器について

- ・大阪音大音楽美術博物館を訪れ、世界の民族楽器に触れた。
そこで日本の伝統楽器に興味を持ち、考察した。

② ポピュラー音楽について

- ・大阪音大の福榮教授のお話を聞き、身近な音楽について学んだ。
そこで日本のポピュラー音楽について興味を持ち、考察した。

2. 概要

① 和楽器について

- ・和楽器の一つである三味線について調査し、現代においてあまり馴染みのないことに対する原因と解決策を考えた。

② ポピュラー音楽について

- ・日本のポピュラー音楽の傾向と構成を調査し、
音律の基礎に基づいてコード進行との関係性を調べた。

3. 考察

① 和楽器について

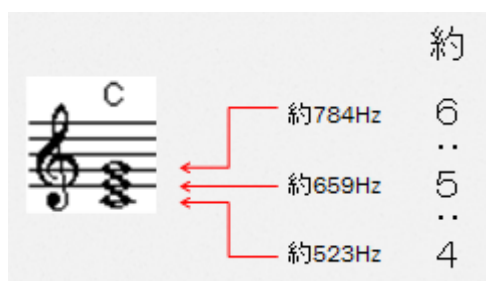
- ・三味線の基礎知識を学んだあと、西洋楽器のギターと比較して現代人の関心が少なくなっていることを確認した。
- ・日本は濁った音を良しとする文化で、一の弦に棹に触れさせることによってさわりと呼ばれるノイズを発生させる。
三味線は湿気に弱いため、和紙に包んで保管する、落下の衝撃で棹の接続部分が外れる可能性があるため高低差のある場所に置けないなど、取り扱いが非常に難しい楽器である。
- ・和楽器を現代音楽に取り入れている団体を探し、ポピュラー化するために必要なことは何か考えた。



三味線は琉球から伝わった三線が起源とされている。

三線では蛇皮が使われるのに対して三味線では犬、猫の皮が使われる。

- ② ポピュラー音楽について
- ・音律の基礎知識を学んだあと、周波数の関係から和音の心地よさを示した。
 - ・JPOPによく使われているコード進行のうち、代表的な二つを調べ、そこから心情や情景の変化を和音の性質から読み取った。
 - ・そのうちの一つ、カノン進行はベース音が一音ずつ下がることによって安定した流れができ、GLAY ‘HOWEVER’、サザンオールスターズ ‘TSUNAMI’ など、ヒット曲のうちこの進行を用いた曲は数多く存在する。



コードとは日本語で和音のことであり、複数の音の組み合わせを指す。コードの中でも基本的なCのコードを見ると、周波数の比が簡単になっていることがわかる。

4. まとめ

- ① 和楽器について
- ・和楽器のポピュラー化を目指す団体が少なからず見られた。
 - ・今後、より深く和楽器の実情を調べ、ポピュラー化に向けてより具体的な案を考えたい。
- ② ポピュラー音楽について
- ・JPOPには独特のコード進行があり、繊細な心情表現を多用していた。
 - ・コード進行と音律についてさらに理解を深め、新たなコード進行を使って、簡単な曲を作曲したい。

5. 参考Webページ

- ① 和楽器について
- <http://y-eisui.com/shami1.html>
 - <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%89%E5%91%B3%E7%B7%9A>
 - http://www.shamisen.ne.jp/shamisen_life/shamisen-kiso.html
 - <http://townpage.goo.ne.jp/>
 - <http://matome.naver.jp/odai/2138374482453805801>
- ② ポピュラー音楽について
- <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%92%8C%E9%9F%B3>
 - <http://peachgrove.web.fc2.com/jpopcode.htm>